

深・魅力通信

各校をつなげる学園カリキュラム(体づくり編)

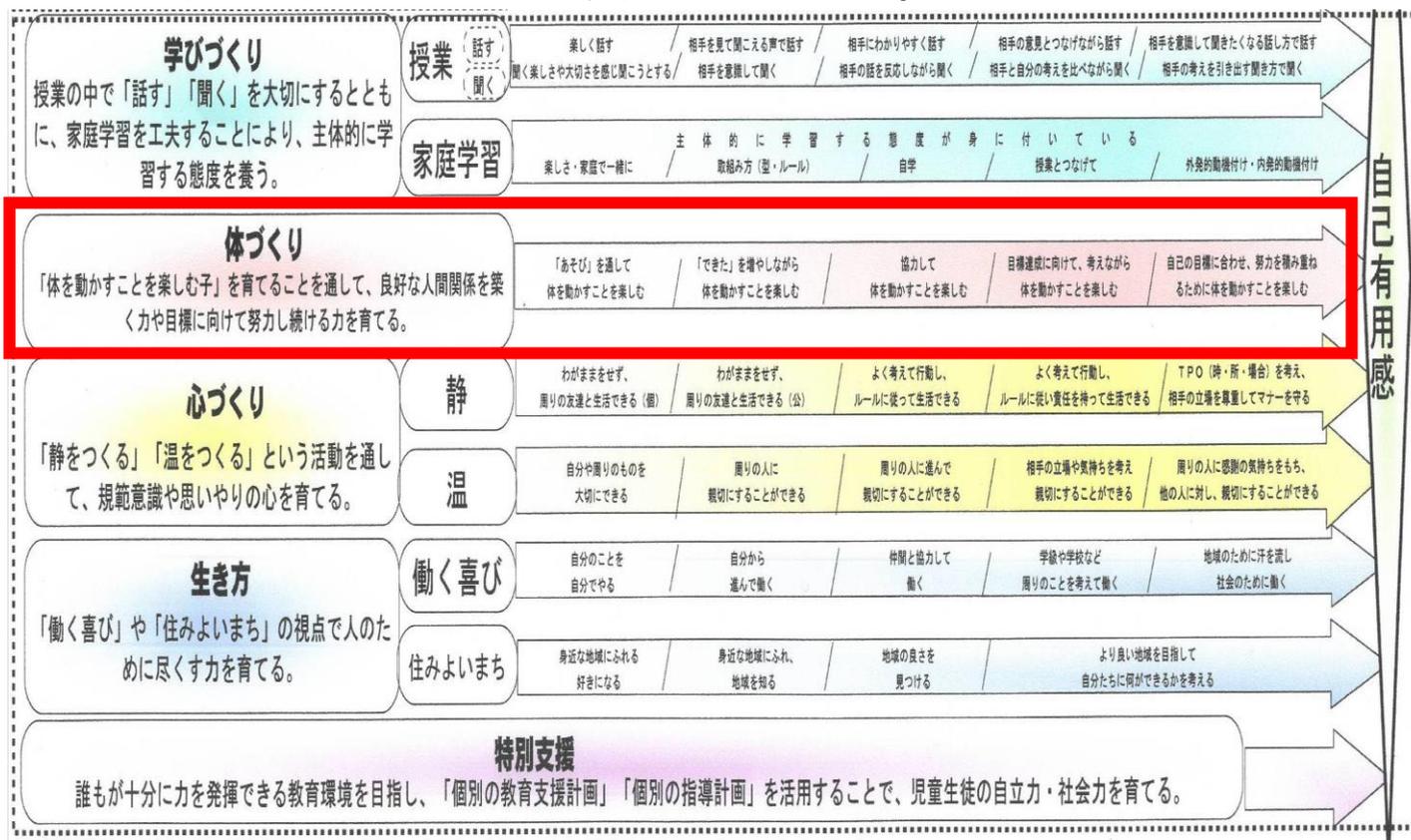
昨年度みんなで作成し、本年度から活用している袋井あやぐも学園の教科外カリキュラムの見直しと確認を行いました。各校の実践を持ち寄って検討したり、アンケートの数値を手掛かりにして新たな仕掛けを考えたりしました。



体づくりの学園カリキュラム検討委員会では、各校での実践について情報交換をしました。**袋井中学校**では、ステージごとに自分に合った目標を立てることで、生徒の主体的な活動につなげることができています。**東小学校**では、「東っ子オリンピック」として、体づくりを「ビュンビュンステージ→スイスイステージ→キラキラステージ→グングンステージ→ピョンピョンステージ」の5ステー

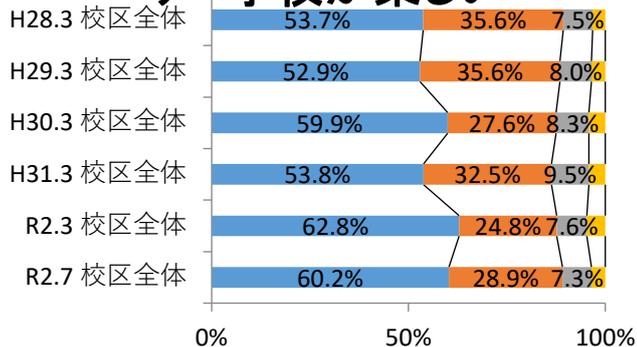
ジで進めています。**西小学校**では、体育カードが周知され、有効に活用されています。**北小学校**では、補強運動と「体力アップコンテストの取組」を関連付けようとしています。**若葉幼稚園**では、園児が個々で取り組んだ活動内容を、みんなで共有する時間をとっています。

会の中で共通の課題として出されたことは、コロナ禍で様々な活動の中止や変更が相次いでいる中で、どのようにして「体を動かすことを楽しむか」ということです。会の中では、私たち教員が「コロナだからできない」と考えるのではなく、コロナでも「この方法なら楽しめる」「これならできる」と肯定的に捉える意識変換の必要性が提案されました。そして、会では「どうやったら楽しめるかな？」と子どもと一緒に創り上げていく気持ちを大切にすることを確認しました。

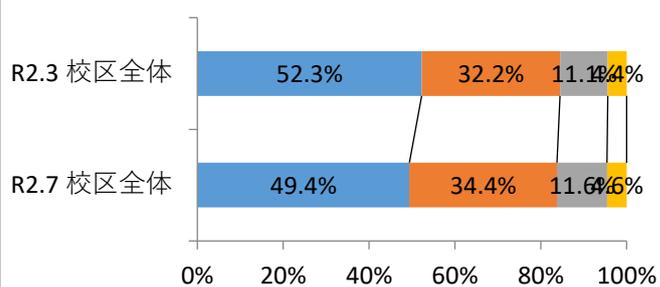


令和2年度7月のアンケート結果

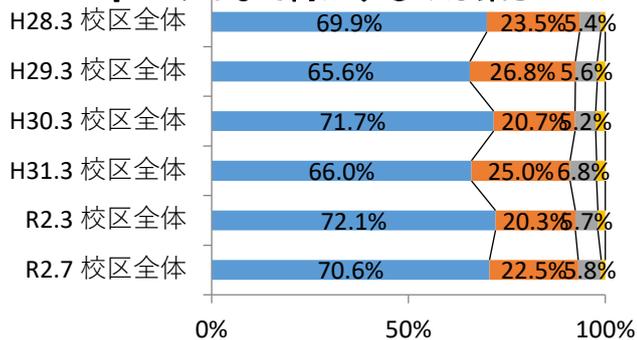
ア 学校が楽しい



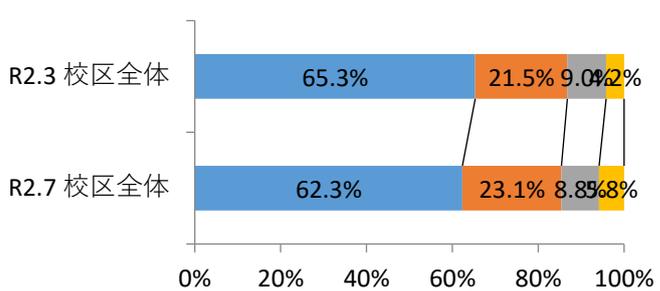
オ 家庭学習に主体的に取り組んでいる



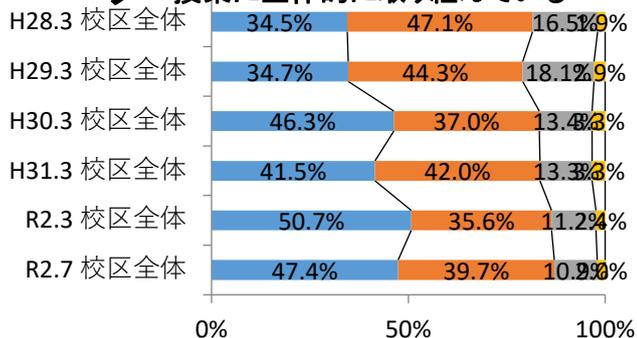
イ みんなで何かするのは楽しい



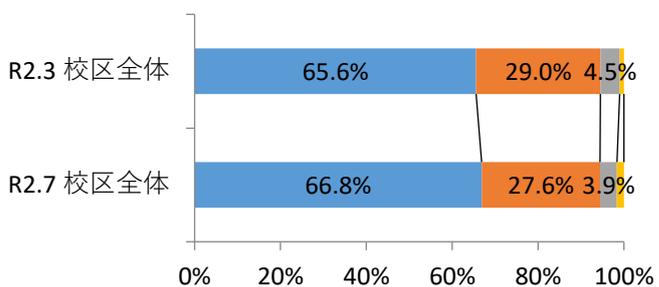
カ 体を動かすことが好き



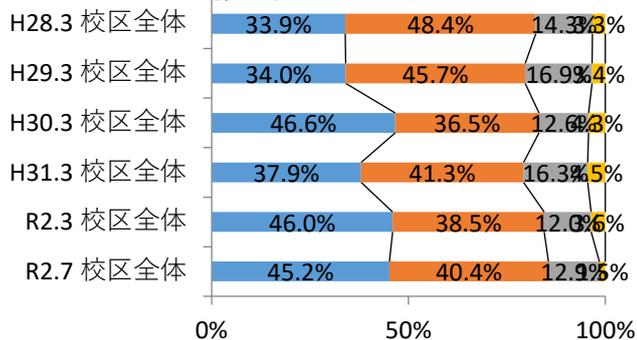
ウ 授業に主体的に取り組んでいる



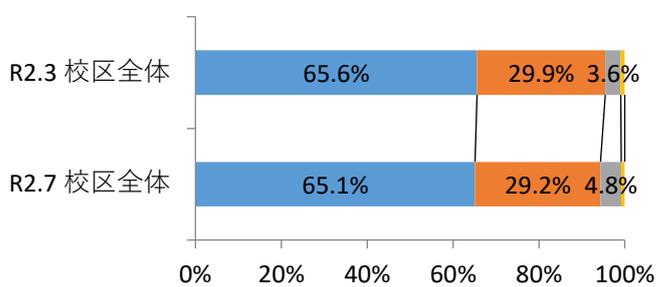
キ 学校のきまりを守って生活している



エ 授業がよく分かる



ク 思いやりの気持ちをもって生活している



〈カリキュラムの分析に使うアンケートの項目〉

学びづくり……ウエオ

生き方……ア(他も活用)

体づくり……アイカ

心づくり……キク

特別支援……アイウエ

授業づくり……教師アンケート